

園長先生 だより

vol.26

2025年1月28日

学校法人 公文学園 のびてゆく幼稚園
園長 佐藤 弘之

「まめまきの集い」のねらいとは？

通常は2月3日が節分になりますが、今年の節分は、2月2日です。節分は「季節を分ける」という意味があり、今年の立春2月3日であるため、その前日が節分となるのです。立春の日付が前後するのは、地球が太陽の周りを1周する時間は厳密には365日ではなく365日と約6時間かかり、地球が立春の位置を通過する時間にずれが生じるからだそうです。さて、幼稚園では2月3日に「まめまきの集い」を行います。通常は、その日に「福豆」をお渡していましたが、今年は2月2日が節分ですので、1月31日（金）にお渡しします。「まめまきの集い」の“ねらい”は以下の通りです。

- 日本の伝統行事である節分に親しみをもつ。
- 暦の上で「季節の境目」「節目」とされる行事言葉（立春）について知る。
- 自分の心の中の鬼を確認し、やっつけようとする。

子どもたちは、「まめまきの集い」を機会に自分の心の鬼（いじわるな気持ち、わがままな気持ち、泣き虫な自分など）をやっつけて、幸せを呼び込みます。そして、給食では、鬼そぼろごはんやけんちん汁（縁起の良い食べ物として節分にけんちん汁を食べる地域があるそうです。）をいただき、伝統行事の節分を楽しみます。

***恵方巻「のびてゆく巻き」のフォト・動画コンテストを実施します。**

詳しくはInstagram をご覧ください。ぜひ、親子でチャレンジしてくださいね。たくさんのご応募をお待ちしています。



学校法人 公文学園
のびてゆく幼稚園



©えんちょうせんせい